



議会だより

第49号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



新議長あいさつ・臨時会	2~3
家庭的保育事業の要件緩和を延長	本会議 4~5
会派代表質問	12~16
11人が市政を問う	一般質問 17~22
市民と議会のつどい(案内)	23

秋が楽しみどろんこ田植え
城山台小学校 5年生





市民の皆さんには、平素から議会活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

議会だより第49号の 発行にあたって

議長 山本 和延



木津川市議会だよりは、創刊以来、今回の発行で49号となります。今後も議会と市民とをつなぐ架け橋として、市民の皆さんに、分かりやすく、手に取って読んでいただけてるよう広報編集委員会を中心にして議会が一致協力して取り組んでまいります。引き続き、市民の皆さんには変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、ございさつと致します。

私も議長に就任させていただき、身に余る光栄でありますとともに、その職務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。新たな議会構成のもと、二元代表制の一翼を担う機関として、行政に対する監視機能と政策立案機能を発揮し、市民の皆さんのご期待に応えられるよう努めてまいります。

4月の市議会議員選挙におきまして、新しく20人の議員が誕生し、臨時会で、新たな議会構成が決まりました。

議会運営委員会		議会三役		総務文教常任委員会	
幹事会		会派		委員長	
高味孝之	森本範子	（れいわの会）	幹事会	森本隆	委員長
高岡伸行	山本克伊	（日本共産党木津川市議員団）	幹事会	宮嶋良造	副委員長
谷口尚之	和延幹	（公明党）	幹事会	福井平和	副委員長
兎本実二	伊藤紀味枝	（みやこ創世会）	幹事会	柴田はすみ	委員員長
玉川隆	高岡伸行	（会派に属さない議員）	幹事会	高味孝之	副委員長
森本高味	山本克伊	（和みの会）	幹事会	柴田はすみ	監査委員
森本長岡	高味孝之	（和みの会）	幹事会	高味孝之	議長
炭本範子	高味孝之	（和みの会）	幹事会	河口靖子	副議長
森本長岡	高味孝之	（和みの会）	幹事会	伊藤紀味枝	監査委員
※常任委員会のページ で委員を紹介					
（6人）					
産業建設常任委員会					
（6人）					
厚生常任委員会					
（7人）					

要件緩和を延長へ

6月定例会は、6月7日から6月28日まで、22日間の会期で開催した。同意5件・議案9件・議員提案5件を審議し、議員提案2件を除き、同意・可決した。

選挙立会等の報酬増

投票所の立会人等の日当を増額するなど。

A 検討をしたのか。
もつと増額すべき。
国基準に基づいて、
見直した。

全員賛成で可決

家庭的保育事業の運営

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

家庭的保育事業の
運営

連携施設の確保が困難な場合など、経過措置期間をさらに5年間延長する。

今春市内で約80人の待機が発生。保育園と保育士不足が原因。市が解決



深夜にわたっての開票作業

Q 債務が免除になる場合とは。

Q 貸付利率は3%以内とあるが、市としていくらにするのか。

選挙管理委員の選任について

Q 災害援護資金の貸付利率、月賦等を定めるもの
貸付利率は3%以内

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

当初予算は骨格予算で編成された。一般会計補正予算第1号は、歳入歳出それぞれ6億2041万円を追加し、総額289億2741万円となつた。

森本 隆

賛成討論

京都地方税機構規約 一部変更

贊成討論

A 死亡・障がい時に免

のため本氣で取り組まず
単純に國の方針に従うの
は無責任。反対。

酒井 弘一
賛成討論

京都地方税機構が処理する事務に、新たに償却資産に係る申請書の受付等を追加するもの。

新規事業者の参入が促進され、安心して子どもへ負担されるべき負担である。

森本 隆

税機関事務の共同化を拡大させることにより、公平公正な課税の実施と

A 死亡・障がい時に免除規定がある。

家庭的保育事業の

公共下水道・水道料
金徴収条例の改正を
議員提案

公共下水道・水道使用
料の消費税率を明記し、
変更時に市議会で審議す
るための改正。

反対討論

消費税率は国会で決定
されるものであり、法で
定められた税率の数値を
あらためて市議会で議決
する必要はないと考える。

兎本 尚之
市民は議会の役割とし
て、執行機関に対する監
視機能を求めており、
変更がある度に条例改
正を行うことが、地方自
治の本旨であり必要。

賛成討論

西山 幸千子
消費税率アップによる
財源は、幼児教育無償化、
教育費負担軽減等に使
用される。社会保障の機能
が全世代に広がる意義は
大きい。

賛成少数で否決
(賛成4人・反対15人)



意見書

賛成討論

10月実施予定の消費税増
税の中止または延期を求
める

提出者 酒井 弘一
賛成者 高味 孝之

増税で景気がより悪化
する。軽減税率やポイント
制など複雑で周知もさ
れていない。議員定数、
報酬削減など導入の前に
やるべきことがある。

高味 孝之
(賛成10人・反対9人)

賛成討論

山本しのぶ・福井 平和
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

現地を訪問して、宜野
湾市や周辺密集地の危険
性の除去が最優先である
と実感した。普天間基地
の固定化を避けることを
優先すべき。

森本 隆
賛成討論
(賛成10人・反対9人)

辺野古新基地建設中止
と普天間基地の閉鎖は待
つたなし。米軍基地のあ
り方を議論し、民主主義
と憲法に基づき公正に解
決するべきで賛成。

宮嶋 良造
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

唯一の戦争被爆国とし
て、核兵器国と非核兵器
国との橋渡し役になるべき
日本が、対立を生む行動
を行うメリットは考えにく
いので反対。

大角 久典
賛成討論
(賛成10人・反対9人)

核兵器禁止条約は、核
軍縮の停滞を打ち破るだ
けでなく、人権・人道・
共生への道を開いていく
ことで、歴史的な意義が
ある意見書に賛成。

山本しのぶ
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

た。米軍基地と普天間基
地の代替施設が必要か否
か、全国民的議論を行
うことを求めるもの。

賛成者 福井 平和

山本しのぶ
賛成者 沖縄の民意が示されてき
る。県民投票や県知事選で
日本政府に核兵器禁止条
約の参加・調印・批准を
求める

提出者 西山 幸千子
賛成者 福井 平和
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

提出者 西山 幸千子
賛成者 福井 平和
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

提出者 宮嶋 良造
賛成者 山本しのぶ
賛成多数で可決
(賛成10人・反対9人)

常任委員会のつどい

普通教室 エアコン整備費 の変更

総務文教委員会

6月18日、委員会を開会し
議案3件、報告2件を審査した。

全議案可決

委員長	高岡 伸行
副委員長	柴田はすみ
委員	玉川 実二
西山 幸千子	森本 隆
福井 平和	森本 茂

小中幼普通教室空調設備 整備PFー事業に係る変 更契約の締結

当初15億847万円から489万円を減額するもの。

設計・施工等のサービス対価の改定を行い割賦手数料が減額したため変更契約を行う。

Q 今後も金額の変更是ありますのか。

A 消費税や物価の変動により、変更契約はあります。

全員賛成で可決

京都地方税機構規約の一 部変更

選挙投票日の拘束時間は約13時間。

全員賛成で可決

選挙立会人等の報酬改正

Q 報酬額が低い。府内の他市では高いところもある中、市独自で額を引き上げるよう検討しては。A 合併時に国に準じる額としたので、今回も国に合わせた。

Q 今まで、償却資産の申告はどうしていたのか。A 現在は市の税務課で事務の効率化と標準化が図れる。市の相談体制もできている。

Q 他の附属機関の委員の平均拘束時間と報酬額は。また、投票管理者の拘束時間は。他の委員会の平均拘束時間は約2時間で、会長9千円。委員8千円。

Q 事故の経緯
○事故の経緯
5月12日、校舎の外

報告案件

木津小学校の外壁モルタルの落下



後列左から 福井、森本茂、西山、玉川、森本隆
前列左から 柴田、高岡、山本和延

壁モルタルの一部が落下していることを確認。を調査中。

図書館図書の投棄

投棄図書全999冊（うち山城図書館分67冊）

投棄に至った経緯については、現在調査中。

該当公共団体

府内9市町、他府県2自治体。

○推測される事故原因
経年劣化が原因と思われるが、現在、原因

○該当公共団体
府内9市町、他府県2自治体。

小規模保育の規制緩和を延長

厚生委員会

6月19日、委員会を開会し議案4件、報告1件を審査した。

全議案可決

委員長 長岡一夫
副委員長 酒井弘一

委員 谷口雄一
森センターキヅガワ
大角久典
山本しのぶ
炭本範子

保育、3歳児から次の保育園へ入れる連携。
②ある。

③認可基準を確認して判断している。

Q 保育士は不足しているのか。

A 全体の中で不足している。潜在保育士の掘り起しを進め、保育士確保につなげたい。

清掃センター建設審議会 条例の廃止

平成30年度に「環境の森センター・きづがわ」が稼働したことにより審議会を廃止するもの。

Q 災害貸付資金350万円を借りた人はいるのか。
A 今までいない。

Q 附則に、今年4月1日からとなっているが、それ以前の支給について適用しないのか。

A 今年4月1日以前に貸付けた事例がない。変更前に災害が発生するかもしれないで、4月1日とした。

家庭的保育の設備及び運営基準の緩和

Q 小規模保育は何力所あるのか。
A 市は小規模保育を増やしていくのか。

Q 小規模保育事業所が1力所。家庭的保育事業していく。

Q 平成31年度当初は国基準での待機児童はない。自己都合の待機は80人くらいで推移。

A 新しい園の考えはなく、小規模保育事業を推進していく。

介護保険特別会計補正予算

城山台児童クラブの増築

○構造

重量鉄骨2階建て
(4教室)

○延床面積
447m²

○施工者
藤原建設(株)

○設計者
(株)住建設

○

○契約額
1億4330万円

全員賛成で可決

報告案件

城山台児童クラブの建設事業(概要)について説明を受けた。

災害弔慰金の支給等の一 部改正

Q 災害貸付金を受ける者は、保証人を立てることができる。その内容は。保証人がいれば無利息。いなければ1・5%の利子がつく。

全員賛成で可決

Q ①連携施設の定義とは何か。
②4つの施設に連携施設はあるのか。
③新規参入の審査方法は。

A ①保育内容の支援、保育士が不測の事態の代替連携施設は必要な開設条件。公立保育園の支援も見えず安全が保てない。

賛成多数で可決



後列左から 大角、山本しのぶ、炭本、谷口
前列左から 酒井、長岡、山本和延

全員賛成で可決

A 開発に伴う市道認定は、幅員6m以上などの法の基準を満たせば認定している。

Q 路線の中には、行き止まりの道があるが、認定するのか。

A (発議者) 議会が新たに認定したので提出。否決されたからといって、9月議会に出すというのではない。

Q 木886号など、木津東バイパスとの関連は。A 先に認定し、道路区域に入れないと、工事着手ができないため。完成後、引渡しを受けてから市の管理となる。

Q 3月議会でも提出されたが、メンバーが変わったから再度の提出か。9月以降も提出はあるのか。

Q 国が決定した消費税率を条例に明記し、自動的に変更できる現行条例を、議会で議論をすることが必要だとして議員発議が提出された。

国や民間工事による新しくできる市道認定

給水条例等の改正



後列左から 高味、伊藤、河口、宮嶋
前列左から 穂本、倉、山本和延

自由討議を実施

①条例改正は、地方議会で議論し判断するもの。国で決めたからといって自動的に変わるのはおかしい。

②消費税の改正に伴う料金改正は反対できない。
不足分を他の税金で補うのはおかしい。
③消費税の変更による料金改正は当然。議論する必要があるなら発議すればいい。

賛成少数で否決

委員長 倉 克伊	副委員長 穂本 尚之
員員 伊藤紀味枝	高味 孝之
河口 靖子	宮嶋 良造

選挙管理委員・補充員を選任。 ・川越 徹氏	選挙管理委員・補充員第1順位 (加茂町穂並)
選挙管理委員 ・柴田 直三氏 (山城町綿田)	第2順位 ・森川 克恵氏 (木津川台)
・福守 和美氏 (鹿背山)	第3順位 ・前田憲一郎氏 (木津町西垣外)
・森 一二氏 (山城町上柏)	第4順位 ・奥 恵子氏 (南加茂台)

<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

議会中継 スマホに対応



インターネットで市議会の生中継や録画配信がご覧いただけます。

木津川市議会

検索

新たに市道7路線を認定

産業建設委員会

6月20日に委員会を開会し議案1件、発議2件、報告2件を審査した。

全議案可決
発議2件は除く

人事案件	選挙管理委員補充員
選挙管理委員・補充員第1順位 ・川越 徹氏	選挙管理委員補充員第2順位 (加茂町穂並)
選挙管理委員 ・柴田 直三氏 (山城町綿田)	第3順位 ・森川 克恵氏 (木津川台)
・福守 和美氏 (鹿背山)	第4順位 ・前田憲一郎氏 (木津町西垣外)
・森 一二氏 (山城町上柏)	・奥 恵子氏 (南加茂台)

市内全ての道路照明灯をLEDに

補正予算特別委員会

6月21日に委員会を開会。一般会計予算を6億2041万円増額し、289億2741万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

道路照明灯のLED化

Q 対象数と電気代の削減効果は。

A 未整備の1864基を予定。約20%の削減効果を想定している。

市役所駐車場 民間運営に向けての工事



市役所駐車場管理を民間運営に移行

ほ場整備の意向調査

地改良区、農業者団体、実行組合に案内した。引き続き丁寧に進める。現在3地区から説明を受けたいとの相談がある。

Q 農業従事者に周知が徹底されていないのである。

A 地域長会の他に、土地受けたいとの相談がある。

森林調査委託料

Q 森林調査の内容は。3年計画の見込み。

A 意向調査を実施し、經營管理が行われていない人工林の確認を行う。森林経営の確保を目指していく。

部活動指導員の導入

Q 泉川中学校への導入の経緯は。

A 引率が可能な部活動指導員の導入は初めてである。泉川中学校より陸上部の顧問の要請があつたため、導入を決定した。

消費税増税に伴うプレミアム付商品券

全員賛成で可決

採決後に、プレミアム

付商品券事業について「低所得者を特定するものであり、実施に際して特段の配慮を行うよう求められる。」との付帯意見の動議があつた。

Q ①対象者数の内訳は。②低所得者対象者への配慮は。

A ①非課税世帯1万2700人、子育て世帯2400人。

②商品券の色は分けず、

対象者には市から案内し、本人申請として対応する。

賛成少数で否決

補正予算第1号の主な新規事業

プレミアム付商品券事業(増税対策分)	1億3981万円
道路照明灯LED化工事	2億1857万円
首都圏人材京都還流促進事業	1840万円

委員長	副委員長	高味	雄之
倉克伊	西山幸千子	炭本範子	伊藤紀味枝
酒井弘一	大角久典	福井平和	玉川実二

組

合

議

会

報

告

大谷処理場
改良工事契約締結

(広域事務組合)

議長など役員改選

(加茂笠置組合)

議會運営委員会委員に
柴田はすみ、宮嶋良造、
伊藤紀味枝を選出。

全員賛成で同意

平成30年度補正予算第
2号の専決処分を審議。

5月21日、臨時会開会。
同意1件を審議。
(木津川市)、田中良三氏
(笠置町)、倉克伊を選任。

監査委員に西井正氏
不用額の減額と維持管
理基金に積み立てるもの。

議長に杉浦正省氏(精
華町)、副議長に小西啓
氏(和束町)を選出。

議長に高味孝之、副議
長に畠武志氏(和束町)
を選出。

議長に炭本範子を選出。
議會運営委員会委員に
酒井弘一、西山幸千子を
選出。

全員賛成で承認

監査委員に河口靖子を
選任。

監査委員に西井靖子を
選出。

全員賛成で可決

議長など役員改選

全員賛成で同意

補正予算第2号の
専決処分を審議

(環境施設組合)

高規格救急車の購入
(相楽中部消防組合)

議長など役員改選

(山城病院組合)

議長に森田喜久氏(精
華町)、副議長に高岡伸
行を選出。

全員賛成で可決

同意3件を審議。

議長に高味孝之、副議
長に畠武志氏(和束町)
を選出。

監査委員に西井正氏
(木津川市)、炭本範子を
(笠置町)を選任。

全員賛成で可決

5月24日、臨時会開会。
行を選出。

監査委員に西井正氏
(木津川市)、炭本範子を
(笠置町)を選任。

全員賛成で可決

議長に高味孝之、副議
長に畠武志氏(和束町)
を選出。

全員賛成で同意

全員賛成で承認



山城・東部出張所に購入予定の高規格救急車(同型)

大谷処理場の大規模改修

全員賛成で同意

○契約額

8億2080万円

○契約の方法

「奈良市及び相楽中部
専決処分の承認について、消防組合におけるはしご
車共同運用に係る連携協
約の締結」について審議。

○契約の相手方

公募型指名競争入札

監査委員に高瀬哲也氏
(木津川市)、杉岡義信氏
(笠置町)を選任。

浅野アタカ株式会社
大阪支店

4ヶ月を目途に実施設
計、本年10月以降に工事
着工予定。

6月3日、臨時会開会。
同意1件、議案2件を審
議。

監査委員に山本和延を
選任。

採決結果		議案名(第1回臨時会)			議案名(第2回定例会)						日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書
議員名	会派名	副市長の選任	監査委員の選任	(専決処分 国民健康保険税条例の一部改正)	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	京都地方税機構規約の一部変更	公共下水道使用料徴収条例の一部改正	水道事業給水条例の一部改正	10月実施予定の消費税増税の中止または延期を求める意見書	辺野古新基地建設、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書	
玉川 実二	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
兎本 尚之	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
谷口 雄一	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
森本 隆	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
高岡 伸行	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
伊藤紀味枝	れいわ	○	△	○	○	○	×	×	×	×	×
倉 克伊	れいわ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
森本 茂	和み	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○
長岡 一夫	和み	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○
炭本 範子	和み	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○
高味 孝之	和み	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○
酒井 弘一	共産党	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
西山幸千子	共産党	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
宮嶋 良造	共産党	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
大角 久典	公明党	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
柴田はすみ	公明党	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
福井 平和	みやこ	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
河口 靖子	みやこ	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
山本しのぶ	無会派	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
山本 和延	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採決結果		同意	同意	承認	可決	可決	否決	否決	可決	可決	可決

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

令和元年 第3回(9月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
8月	22日	木	議会運営委員会(議会招集告示)	第1委員会室(5階)
	29日	木	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	30日	金	本会議(予備日)	議場(6階)
9月	2日	月	総務文教常任委員会	第1委員会室(5階)
	3日	火	厚生常任委員会	第1委員会室(5階)
	4日	水	産業建設常任委員会	第1委員会室(5階)
	6日	金	補正予算特別委員会	第1委員会室(5階)
	9日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	10日	火	本会議 一般質問	議場(6階)
	12日	木	本会議 一般質問	議場(6階)
	17日	火	本会議 一般質問	議場(6階)
	18日	水	決算特別委員会	全員協議会室(5階)
	19日	木	決算特別委員会	全員協議会室(5階)
	20日	金	決算特別委員会	全員協議会室(5階)
	24日	火	(予備日)	
	25日	水	議会運営委員会	第1委員会室(5階)
	26日	木	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	27日	金	本会議(予備日)	議場(6階)

・日程については、変更となる場合があります。

・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。

・本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。

・次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。
ぜひご覧ください。

会派 代表質問

れいわの会

幹事

森本
克伊
和延
伸行
谷口
雄一
兎本
尚之
玉川
実二



森本 隆

(市長・総務部) ①今後30年を3期に分けて、施設ごとに点数化して進めいく。7月完了予定。
②文字情報を電子化し、定型的な業務を自動化する実証実験を進める。

(質問) ①公共施設等管理計画の個別計画の進捗は。
②市役所スマート元年の取り組みは。
③今後の職員適正化計画は。



統廃合後の活用検討が必要な
山城給食センター



倉 克伊

(質問) 市長4期目の所信表明の健全財政を未来に引き継ぐ施策と観光・

③市内の観光資源をもつと活用すべきでは。
④農村集落の空き家を市外の方に購入しやすい施策を導入しては。

(市長・副市長他) ①歳出の増加に見合う歳入が見

⑤着工中の道路の完成は。
⑥市道335号の拡幅は、市長の決断が第一歩と考の呼びかけの反応は。
⑦中部消防庁舎建設にあ

たり、土地は無償貸与か。
⑧内垣内外田山線は、本年度中に完成予定。城陽市との関わりは。

(市長・副市長他) ①歳出の増加に見合う歳入が見

⑨内垣内外田山線は、本年度中に完成予定。城陽市との関わりは。

(市長・マチオモイ) 市内立地企業の雇用者は年々増加して、平成31年は1923人、うち市内在住598人。

(質問) ビックデータを使つた健幸クラウドの分析結果を活用し、健康づくりを進めるべきでは。

(市長・健康福祉部) 医療費に強い影響がある要因が分かつた。健康教育をシリーズ化して啓発活動を進めていく。

健康実態調査の活用を

今後、女性起業家育成が必要では。

(市長・マチオモイ) 市内立地企業の雇用者は年々増加して、平成31年は1923人、うち市内在住598人。

市内創業件数22件、うち12件が女性。女性の起業も多い。

女性起業家育成に支援を

(質問) 企業誘致により市内の雇用は増えたのか。

④ 行財政改革の必要性の周知を A 広報等で市民への周知に努める

農業振興は。

①収支の現状は。

②地域長会でのほ場整備

③お茶の京都DMOの専

④京都府移住促進特別区

⑤都市計画決定は難しい。

⑥超え硬直化している。

⑦無償貸与。今後の検討。

⑧お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑨お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑩お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑪お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑫お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑬お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑭お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑮お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑯お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑰お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑱お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑲お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

⑳お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉑お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉒お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉔お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉖お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉗お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉙お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉛お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉝お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉞お茶の京都DMOの専

ソーラー規制条例の制定

㉟お茶の京都DMOの専

<

問質代表會派

和みの会

幹事

高味 孝之
長岡 一夫
炭本 範子
森本 茂

(質問) 「4つの柱」の数値目標とその財源は。また、他自治体にはない魅力をアピールするには単費事業を増やし、独自性のある事業の取り組みが必要では。

(質問) 市政4期目がスタート。選挙で多くのことを市民の皆さんと約束された。

限られた財源の中で、住民サービスの向上や安心安全のまちづくりのための政策の優先順位は。

(市長) 「健康長寿・農業振興・防災対策・子育て支援施策の4つの柱」で、魅力あるまちづくりを進める。



高味 孝之

◎ どう取り組む
市政4期目

A 魅力あるまちづくりを進める

(質問) A—などの導
で、人件費や扶助費な
が削減できるのは。
(市長) 今年度から実
験を行う。将来的に
削減の可能性はある。

経営改善を進め今以上の値上げを止めるためにも、2020年に開かる府営水道料金審議会へ受水料の改定をしつかりと働きかけるべきだ。

(質問) 保育園の民営化を進める理由は。

(市長) 民間には運営費や施設改修等の国庫補助金など財政面で大きな効果がある。公立には補助がない。

(上下水道部) 経営基盤の強化のため、戦略を策定し、企業経営に努める水道料金は府営水の占める割合が大きいので、「宇治・木津・乙訓系の統一料金」などを審議会に主張する。

(質問) 行政の第一義は、市民の生命と財産を守ることだ。起こってほしくはない災害も想定して、万全の体制を組む義務と責任がある。

(質問) 家庭系可燃ごみ有料化に伴い、「循環型社会推進基金条例」も制定された。

経費の使途が鮮明で議会が審査しやすい特別会

ここ数年、市内各地で床上床下浸水の被害が発生している。内水対策は計にしては。
(市長) 特別会計は考えていらない。

(市長) 今年度、国・府急務だ。市の単費事業として取り組む考えは。

〔平成20年〕 今年度は、国・民間の三者で事業の実施に向け具体的策の協議を行う。

(質問) 水道料金は、近隣市町に比べ高い。



市独自の予算でも生命財産を守れ

幹事

酒井 弘一
宮嶋 良造
西山 幸千子



宮嶋 良造



② メガソーラー計画反対を表明せよ A 請願採択を重く受けとめる

ラー請願採択を「重く受けとめる」なら建設反対の表明を。

住宅リフォーム助成を

有料ごみ袋は中止に

税を上げるな。収入のな

を進める。住宅の相談窓口は協議する。②法律に基づき行う。③運賃の値上げと高齢化で利用が減った。

(市長)①市長会を通じ抜本的制度改革、加入者の負担軽減の要望を行って

いる。②一般会計からの繰り入れを固定化せず縮減していく。市独自の軽減はできない。

(市長)①学校の洋式トイレを増やす具体的な内容と計画は。②安心して使えるトイレを保つ努力を。

(市長)①一定の批判票と認識。②少子高齢化で辛抱いただく点がある。各

(質問)①地域経済活性化に有効な住宅リフォーム助成を。リフォームの相談窓口を。②景気は悪化、種事業・サービスの選択と集中が必要だ。③議会の請願採択を「市民の総意」と府に伝えた。

(質問)①減ったごみはどうして市内で買い物ができるのか。

(質問)①発生抑制が勧めた。秋に調査し、分析はその後。②すぐに直す。行う。②故障は直ちに修理している。汚れ臭いは

(質問)①批判票の受け止めは。②「子や孫の世代」に「健全財政」を引き継ぐとは「子や孫の世代」になつても同じことを言い続けることになる。

市民にずっとガマンを強いる方便だ。③メガソーラー計画の仕事おこし・雇用創出

(質問)①減ったごみはどうして市内で買い物ができるのか。

(質問)①別途おこし・雇用創出の仕事おこし・雇用創出

(質問)①発生抑制が勧めた。秋に調査し、分析はその後。②すぐに直す。行う。②故障は直ちに修理している。汚れ臭いは

(質問)①国保は高齢者・低所得者が多いうえに国保税が高すぎる。抜本的改革を。②一般会計からの繰り入れを続け、国保

医療・介護の負担を軽く

清掃専門業者に委託している。

会派 代表質問

公明党

幹事

大角
久典
柴田はすみ

(健康福祉部) 妊娠届出時等の面接、来所相談、電話相談、家庭訪問等を行っている。30年度は2037件の対応。

(市民部) 現在5件の相談。内容は、「先進的ごみ減量モデル」、「地域内



子どもの安心安全を守れ

幹事

大角
久典
柴田はすみ

(質問) 「子育てNo.1のまちづくり」より、子育て支援センター「宝箱」の内容と、利用状況は。

(質問) 「資源循環型社会の実現」より、ごみ減量を進めるため、基金を利用した市民提案型ごみ減量活動等補助制度があるが進捗状況は。

A-Iの活用で、職員の削減につながり市民サービスが低下しないか。

(政策監) 定型業務の負荷軽減・効率化により、職員が本来取り組むべき政策立案などを行い、市民サービスの向上を図る。

(質問) 所信表明の「健全財政」より、RPA、AIの活用で、職員の削減につながり市民サービスが低下しないか。

(教育長・教育部他) ①市内25カ所を点検。うち6カ所の整備を道路管理者に要望。

②安全マップ作成、地域と情報共有し安全対策を進めること。

③合併当初から比べて非常に件数が増えている。関係各課が連携し、体制強化を図る。

(質問) 子どもの安全を守るために施設は。
①登下校時の交通事故について。
②不審者について。
③虐待について。

(教育長・教育部他) ①市内25カ所を点検。うち6カ所の整備を道路管理者に要望。

②安全マップ作成、地域と情報共有し安全対策を進めること。

③合併当初から比べて非常に件数が増えている。関係各課が連携し、体制強化を図る。

(質問) 子どもを守るために施設は。
②不審者について。
③虐待について。

(市民部) 子ども食堂と連携した相談を受けている。また、市も環境部局だけでなく関係部局と連携して進めたい。

(質問) 様々な健診案内連携した相談を受けていたが、一人に対して何通も連絡するための施設は。
①登下校時の交通事故について。
②不審者について。
③虐待について。

(健康福祉部) 対象となる健診が一目でわかるものを作成する。
(健康福祉部) 健康教育をシリーーズ化して市民参加を推進する。

(質問) 「観光振興及び地域活性化について」より、瓶原地域で地域住民が中心となって空き家を紹介する等、積極的に活動されている。移住者や、ボランティア活動への補助金の考えは。

(マチオモイ) 府の区域指定になれば地域の方や、移住者にはリフォームに対する補助制度がある。

(質問) 国で「食品ロス削減法」が成立したが市民提案はあったか。また、市をあげて取り組むべきと思うがどうか。

(質問) 「医療・福祉の充実」より、市民の健康を守るための具体策は。
(健康福祉部) 健康教育をシリーーズ化して市民参加を推進する。

(質問) 「医療・福祉の充実」より、市民の健康を守るための具体策は。
(健康福祉部) 健康教育をシリーーズ化して市民参加を推進する。

(質問) 「医療・福祉の充実」より、市民の健康を守るための具体策は。
(健康福祉部) 健康教育をシリーーズ化して市民参加を推進する。



柴田 はすみ

④ 子どもを守るために施設は

A 命を守る教育や警察と連携を図る

会派 代表質問

みやこ創世会

幹事
河口 平和
靖子

福井 平和



福井 平和

④ 職員給与の減額は継続するのか A 令和3年度以降も財政を見極めて

現状と課題をどのように把握しているのか。

活動助成金の充実は。

(総務部) 自主防災組織は、現在29団体が活動。組織率は、世帯比で70・6%。備蓄資器材の確保

(質問) 平成30年4月から実施している職員給与の減額措置が2年目に入った。現在の市財政状況で、本市独自の職員給与のカットを継続する必要があるのか。

平成30年度の給与カットの総額は。

(市長・市長室) 令和3年3月までの3年間の時限措置。その後も継続するかどうかは、財政状況を見極め慎重に検討する。平成30年度における給与カットの総額は、特別職で510万円、一般職で6200万円、合計約6700万円である。

(質問) 自主防災組織の

現状と課題をどのように把握しているのか。意見書も全会一致で可決した。本市の認識と今後の対応は。

(市長) 3月議会以降も引き続き、府とは定期的に連携し、情報共有に努めている。地元の動きなども、地元役員から資料提供を受けるなど、常に太陽光発電計画の動向を注視している。

市では、出前講座や自助・共助の重要性を啓発して、未設置地域で設立に向けた機運の高まりに期待。毎年5月に自主防災組織連絡会を開催し、避難所の開設運営の図上訓練などを実施。活動助成金は毎年見直

(質問) 全国各地で、想定外の豪雨による土石流や、設備の強度基準を超える異常気象が頻発し、大規模太陽光発電所の建設中止を求める地域が増えつつある。

昭和28年発生の南山城大水害を教訓に、設置事業に対する規制条例を早期に制定する必要があると考えるが。

(市長) 大規模太陽光発

(質問) 太陽光発電所への対応は区内での大規模太陽光発電所設置計画反対等の請願書が本年3月議会で採

(質問) 山城町神童子地区内での大規模太陽光発電所設置事業に対し、ど



巨大太陽光発電計画反対のノボリ(山城町平尾)

一般質問

A 教育部 ①各校の実態により開放時間の拡大は可能である。②司書教諭で計画的に図書室活用に努める。

Q 昼休みの15分間に限られる市立中学校が多い。
①開放時間の延長を②一校一司書の配置を。

A 教育部 ①サンタモニカ中学

Q 生海外派遣事業は誰もが参加できる事業ではないので、その予算の一部を使い誰でも手に取れる洋書を学級文庫に。

Q 京都市では図書館内に、宝塚市では図書館の他、公共施設にも自習スペースがある。

Q ①各校の実態によっては英語教育環境の充実を図るため、各校の実態によっては英語検定を通して、多読につながると考えて

A 教育部 本來の目的である図書資料の充実と開架・閲覧等が図書館のあり方と考えて自習スペースは設けていない。



1校1司書の配置により学校図書室終日開放の実現を

一校一司書で図書室の開放延長を司書教諭で計画的に図書室活用



会派に属さない
山本しのぶ

子どもたちの要望に応えて市にも自習スペースの設置を。



11人が市政を問う

一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、説明や報告を求めたり、行政に方針を問うもの。

答弁者の肩書きは省略しています。

交通死亡事故ゼロの実現と維持を

地域と連携し交通安全対策を図る



加茂小体育館の入り口にスロープを

Q ①交通事故件数の推移は。②大津市の事故を受けて、市の対応は。③運転免許証返納の促進に向けて、地元企業に協力してもらう協賛事業の考えは。

A 総務部・教育部 ①平成29年141件、30年98件。減少傾向である。②事故当日に全幼稚園長、小中学校長宛てに安全確認を留意する旨の通知を行った。後日、交通量が多い交差点を25カ所点検し、6カ所は危険度が高いと確認。通学路安全推進会議を開催し、情報共有と今後の対応を協議した。③先行する府の事業



れいわの会
谷口 雄一

専門の体制づくりが必要では。

A 総務部 今回は、行財政改革推進委員会

を外部評価者として実施する。今後は、各市町で様々な手法があり、先進事例を参考しながら検討していく。

また、市の財政状況と行財政改革を含め外部評価の必要性について、あらためて発信していく。

Q 3・5億円の効果を創出するとする行政改革行動計画の目標

実現に向けて、外部評価

障がいのある子たちも受け入れを

Q すべての子どもたちが適切な保育を受けられるように、市がもっと責任を持って対応すべきだ。支援（加配）が必要な乳幼児の受け入れ状況は。

Q 核兵器廃絶は世界の願い

Q 避難所となる学校体育館に①スロープを

Q 南加茂台で①5丁目ロータリーに防犯灯が必要だが。②4丁目の擁壁のひび割れは。

A 健康福祉部 公立8園が47人、民間8園が18人。全体の4・8%

A 市長 大行進」が市を訪れる。出迎える気持ちは。もあり、判断する。

A 総務部・教育部 ①簡易式スロープで対応するが、協議を進める。

A 総務部・建設部 ①「防犯灯設置基準」



日本共産党
西山幸千子



地域ぐるみで交通安全対策を

一般質問

Q ソーラーシステムが遊休地や農地などに多く見られる。土砂災害、自然環境の破壊、景観の悪化が懸念される。

①設置された場所の把握は。②都市計画法、農地法での法的強制力はあるのか。

Q ①ほ場整備は、国の動向から今がチャンスと思う。手を挙げた集落は。②文化財保存活用

③現実的に困難。

所信表明を問う

A マチオモイ ①46件。②4万8千m³。③緩和され、強制力はない。

地域計画の策定時期とその後は。③住民が望むバス運行を。

A マチオモイ・教育部 ①加茂の船屋商店街を一丁の町にしては、「当尾地域力創造プラン」から、体験型、イベント型で人の呼び込みや、「歩く道紀行推進機構」のサイトに載せるなどせよ。PRが足りない。

①農業者の所得向上につなげる。市坂、高田、山城町。②令和3年度。環境整備事業は補助金を得て4年度以降に実施。

ふさわしい手法を検討する

太陽光発電設備設置に規制を



和みの会
岡本 範子

地域再生と活性化を



ほ場整備で低コスト化



今年4月の公営掲示板(市議会議員選挙)

投票率の低下は憂慮すべき事態

Q 今春の選挙は市民の過半数が投票しないという大変残念な結果。

A 総務部 選管として選管は真剣な取り組みを。いとくも憂慮すべき事態と認識している。投票所のバリアフリー化や、高齢者や障がいのある方に一層配慮するよう徹底。

Q ①道路補修の遅れ。②傷んだ木柱の防犯灯。③府道に横断歩道を。

④通学路のブロック塀を自主撤去した市民への不誠実な対応。⑤消防団員報酬の確実な支給。⑥後期高齢者医療書類の夫婦

A 総務部・建設部他 ①TT柱に移設。③地域長会長名で府民協働型インフラ保全事業に提案。④おわびする。⑤本人へ渡るよう支給。⑥同一世帯



日本共産党

酒井 弘一

でも個人宛て通知。(7)次回選定は見直しを検討。

他に、コミバス運賃の引き下げ、路線と運行日の充実、それらを根本的に解決する木津川市統一バスの創設。山城から精華町祝園への路線を求めて質問した。

山城木津郵便局前の渋滞解消は

郵便局で対応してもらう



事故があった大津市の交差点(6月)



和みの会
長岡 一夫

空き家対策は

Q 廃屋の放置は、近隣の生活環境を阻害している。市が今とれる対応は。そして今後の対応は。

Q 山城木津郵便局へ回答を待っている。
路上に並んでる車が、25年6月にも質問したが、その後の対応は。

A 総務部 郵便局において対応していただい
て、雨季に備え水害対策は
くものと考
え
る。市
の水
害に
対す
る取
り組
みは
進んで
いる
り郵
便局
にその
旨を
伝え
の
か。

Q 雨季に入り気温の変動が激しく、ゲリラ豪雨・異常気象が心配される。市の水害に対する取り組みは進んでいる

A 建設部・総務部 ポンプ増設を含め内水排除の取り組みを進める。災害発生を前提に、防災関係機関が連携して、災害発生を前提に、防災関係機関が連携して、災害発生を前提に、防

A 市民部 空家バンクの登録や移住促進を支援している。改善がない場合は、特定空家等として行政処分も含め、指導を強化する。



駐車場待ちの車(山城木津郵便局)

大津市の事故を受けて市の対応は



公明党
大角 久典

Q ①先進安全自動車(A.S.V.)の公認に高齢者の安全運転支援はすることを教える。

Q ①自主防災組織は何団体あるのか。②自力で避難ができない方への対応は。

Q 大津市の事故を受けて市としての交通安全対策は。①園児の散歩ルートは。また、危険箇所への対策は。②付き添いの職員体制は。③現状を踏まえて、今後の対応は。

A 健康福祉部 ①安心安

全を第一に決定。ま
た、危険箇所は、各施設で点検。今後も安全対策に取り組む。②0歳3人につき1人、1・2歳児は6人につき2人。幼児は2人程度で引率する。

③体制強化を図り、関係機関と連携。また、園児としてコミュニティバス以外の交通手段は。

A 総務部 ①29団体。②「避難行動要支援者名簿」を作成し地域長等と連携。

①安心安

全を第一に決定。ま

一般質問

Q 地域経済の基盤である農業の再生として「ほ場整備」等の整備策は。

A マチオモイ 産地間競争を勝ち抜く有効な手段と考えている。市内産米のプレミアム化・洛市ブランド・柿等のブランド化を進める。

Q 子どもの命をどう守るか

A 健康福祉部・教育部 ①通学路の安全確認、今後安全対策を進める。②一足飛びには難しい。③検討する。

Q 放課後児童クラブ2階建ては安全か。③城山台小増築の空調設置と洋式トイレは。④城山台の東中央線は50kmの速度規制にすべき。⑤消防本部前のがードマンの配置を。

A 総務部・健康福祉部 ①考えていない。②安全性に配慮している。③空調と洋式トイレを設置。④地域からの要望が必要。⑤考えていない。

地域農業を守る受け皿づくりは「ほ場整備」が有効な手段である



新たな訪問介護サービス「在宅特養」

Q 相談支援についての対応はしっかりとできているのか。

A 健康福祉部 ワンス体制で設置している。

Q 地域生活への移行目標の取り組み進捗状況は。

A 健康福祉部 各種関係機関による地域ケ

Q 「インクルーシブ教育」導入の方針について問う。

A 教育長 市ではすでに、平成24年文科省の共生社会の形成に向

Q 高齢者が投票に行きやすい場所の見直しができないか。

A 総務部 見直しは考えていない。期日前投票の利用を勧めたい。

地域包括ケアシステムは万全か

徐々に進めている現状である



みやこ創世会
河口 靖子

たインクルーシブ教育のシステム構築の形での理念に基づいて行っている。

投票率を上げるために

Q 地域住民からの声

A 城山台の街区表示板は。②城山台小の公用車へ表示は。③「うごくこども110ばん」のステッカ



城山台の交差点の安全対策を

グローバル社会における改革とは

変化する社会を生きる力を育む

Q 教育振興基本計画
重点目標5に「社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力を育む」とあるが具体的にはどう

際交流事業などを実施している。

A 教育部 ICT機器を活用した学習、プログラミング教育、ALTによる外国語教育、国

行財政改革について
行財政改革の重点

A 総務部 第3次行動計画に基づき実施。項目すべてを検討し対策を図る。また、学研都市の一翼を担う自治体として大学、研究機関、企業などと連携して新たなビジネスや雇用の創出を目指している。

あるが、見解は。



れいわの会
玉川 実二

働き方改革について

Q 市役所スマート化プロジェクトのロードマップと体制は。



ようこそ木津川市へ(サンタモニカ交流事業)



何度講習を受けてもドキドキ
(自主防災組織訓練でのAED講習会)

安心安全のまちづくりを

排水ポンプ施設整備で対応



れいわの会
伊藤紀味枝

子どもたちを守るために

Q 子どもの被害をなぐすため①通学路等の危険箇所を重点的に見

A 教育部・総務部 ①各学校で安全マップを作成、危険箇所は情報共有している。②現在5台

③活動が地域の活性化、災害時に自助・共助につながる。設立の重要性を

④活動が地域の活性化、災害時に自助・共助につながる。設立の重要性を

Q 近年、自然災害が頻発している。①小川内水の排水ポンプ能力の強化が必要である。今後の対策は。②二ツ桶桶門も年々被害が多くなり、また、操作員の高齢化で厳しいと聞く。今後は。③災害時の情報伝達の取り組み状況は。④自主防

要な排水能力の確保規模は毎分400トンを想定。今後、具体化に向かって、関係機関と協議を行ながる。設立の重要性を啓発していく。

A 建設部・総務部 ①必

減に努めている、操作方法の習得支援に努める。③情報伝達手段の多様化・多重化で幅広く努力する。

守りを。②公用車にドライブレコーダー設置を。④活動が地域の活性化、災害時に自助・共助につながる。設立の重要性を啓発していく。

有している。②現在5台で、今年度3台設置。

木津川市議会だより 49号 ● 22

8月18日(日)

市民と議会のつどい(議会報告会)を開催します

市内3会場にて、「議会だより(49号)」をもとに、5月臨時会、6月定例会の審議内容をご報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

事前のお申込みは不要です。お気軽にお越しください。

時 間	会 場	担 当
9:30~11:30	東部交流会館 (多目的ホール)	大角・河口・炭本・高岡 谷口・玉川・宮嶋
13:30~15:30	加茂文化センター (第1・第2研修室)	伊藤・兎本・高味・長岡 西山・福井・森本隆
	山城支所別館 (ホール)	倉・酒井・柴田・森本茂 山本和延・山本しのぶ

※問い合わせは、議会事務局まで TEL 0774-75-1240

平成30年度 政務活動費収支報告

会派名	さくら会	民主未来 クラブ	日本共産党 木津川市議員団	木津川の会	公明党	無会派	
所属議員	高岡 伸行 倉 克伊 尾崎 輝雄 伊藤紀味枝 山本 和延 森本 隆 谷口 雄一	長岡 一夫 河口 靖子 炭本 範子 高味 孝之 西岡 政治 (~H31.2.16)	酒井 弘一 森岡 譲 宮嶋 良造 西山幸千子	森本 茂 片岡 廣 谷川 光男 (~H31.3.29)	島野 均 柴田はすみ	九社前津朗	
交付額	840,000	590,000	480,000	360,000	240,000	84,000	
支出額	578,080	304,954	668,595	249,127	251,211	73,056	
支 出 内 訳	調査研究費 研修・会議費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 資料作成費 資料購入費 事務費	0 0 568,620 0 0 9,460 0 0	0 0 276,412 0 0 2,610 24,192 1,740	0 105,520 532,350 7,700 0 9,160 3,074 10,791	67,551 0 0 0 0 15,900 151,099 14,577	92,082 48,700 0 0 0 4,000 87,067 19,362	33,589 0 0 0 0 5,220 34,247 0
返還額	261,920	285,046	0	110,873	0	10,944	

※返還額は、市の会計へ返還しています。

木津川市は関西学研都市の南端に位置し、今後の外国人の増加が見込まれます。将来の人口減少やグローバル化の進展に伴いダイバ

グローバル社会を見据えて



高岡 尚介さん
(州見台)

ーシティの推進は、日本の未来そして本市の未来につては絶対要件となります。そのためには、どう外国の方たちと向き合うか。異国の地で生活している彼らをどう支援しながら、共生していくのか。

今後さらなる成長を目指す本市にとって、グローバル社会をどう進めるのか。行政と住民が知恵を絞り、役割分担し、連携しあつて進めることが肝要です。

活気あふれる街づくりへ



山本 洋子さん
(山城町平尾)

高齢化社会だと言われるこの時代、私の住む山城町から木津方面へは、コミュニティバスが運行され、お年寄りや交通手段のない方

元気で少しでも不便の無い生活を送ることが生きる活力となり、本市の元気な街づくりの一歩となるのではと考えます。今後、また新しい交通手段ができたら良いなど願っています。

お 知 ら セ

9月定例会は8月29日(木)からはじまります。
詳しい日程は、11ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

わたしの意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

南加茂台は、開発から約40年になり、極端な高齢化で聞かれる話は、子どもは地域から離れ、商店街も閉鎖が相次ぎ、空き家が多く目立つこの頃です。

南加茂台は、開発から約40年になり、極端な高齢化で聞かれる話は、子どもは地域から離れ、商店街も閉鎖が相次ぎ、空き家が多く目立つこの頃です。

新人議員の参加により新しい風が吹き、今までとは違った「議会だより」をお届けできるのではとワクワクしています。皆さんに寄り添える議会を目指し、委員一同、読みたくなる、わかりやすい誌面づくりを心がけ編集しました。

廣報編集委員会 委員長 柴田はすみ
副委員長 森玉森本はすみ
西福大森兎玉森本はすみ
山井角本本川本はすみ
幸平久尚実二之二隆
幸千子和典茂之二隆



伊藤 俊夫さん
(南加茂台)

今回から新メンバーで広報編集委員会がスタートしました。
皆さんのご意見をお待ちしています。
柴田はすみ

編集後記

皆さんのご意見をお待ち